

県立熊谷女子高校 ≪活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）≫

課程	全日制	学科	普通科	R7.5.1 生徒数	(女) 950	計 950			
アクセス	JR 熊谷駅より徒歩 7 分								
＜目指す学校像＞									
自主自律の精神と豊かな人格を育み、新しい時代をリードする心身ともに健康な生徒を育成し、生徒の第一志望の進路実現を果たす進学校。									
＜教育課程等＞ ※ 1									
毎日の授業が真剣勝負！質の高い授業で差をつけよう！									
幅広い知識を身に付け、思考力・判断力・表現力を育成									
・週あたり 3 4 単位時間の授業（月・水 7 時間、隔週土曜日 4 時間授業）									
・1 年：論理・表現Ⅰ、2 年：論理・表現Ⅱ、数学 B で少人数授業を実施予定									
進路希望実現に向けた早期からのきめ細かい対応									
・2 年：文型・理型、3 年生：文型・文理型・理型のコース選択									
・大学別説明会や卒業生による進路講話等を通したキャリア意識の向上									
自ら課題を見つけて学習に取り組む、学びのマネジメント力の育成									
・駿台サテネットと連携した I C T を活用した個別最適な学びの実現									
・総合的な探究の時間では、各自の課題について探究活動を行い、ポスター作成やプレゼン等を実施									
＜本校が求める生徒＞ ※ 2									
1 己の行動に誇りと責任を持つことができる生徒									
2 高い学力と豊かな教養を身につけた生徒									
3 人間相互に尊敬し合い、仲間と一緒に課題を解決できる生徒									
＜学校行事＞									
鈴懸祭（文化の部・体育の部） Kumajo パークマラソン									
ニュージーランドのサウスランド・ガールズ・ハイスクールとの姉妹校交流									
高大連携（理系分野）[京都大学、お茶の水女子大学、埼玉大学、群馬大学ほか]									
＜部活動＞									
過去 3 年の主な結果									
水泳部（全国大会・関東大会出場） 陸上競技部（インターハイ・関東大会出場）									
チアリーディング部（USA Nationals 2025・2024 全国大会 2 位、2023 全国大会 1 位）									
美術部（全国高等学校総合文化祭出品）									
ソフトボール部（関東公立大会出場） ソフトテニス部（関東大会出場）									
卓球部（関東大会出場） 剣道部（関東大会出場）									
									
＜家庭・地域との連携＞									
夏季休業中を中心に全学年三者面談を実施									
近隣の福祉施設や保育園等でボランティア活動を実施、近隣の小・中学校への学習支援、部活動連携等									
進路	R7.3 卒業生	四大	276 人	短大	0 人	専門	7 人	就職 (公務員)	0 人
	傾向	多数の生徒が国公立大学・難関私立大学を志望し、ほとんどの生徒が第一志望またはそれに準じる大学へ進学している。 特に教育系、看護・医療系の学部・学科に進学する生徒が多い。大学等の卒業後は各方面でリーダーとして活躍をしている。							

【学校教育法施行規則第 1 0 3 条の 2】高等学校における三つの方針

裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

※ 1 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

※ 2 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）



tri-bal 3バル

育成方針

埼玉県立熊谷女子高等学校 ～生徒の成長物語～



本校の 特色

- ◇ 創立115年を迎えた伝統ある女子校です。
- ◇ 週あたり34単位の授業を実施しています。(月・水7時間、隔週土曜日4時間授業)
- ◇ ICTを活用した個別最適な学びにより、自ら課題を見つける力・生涯にわたる学びを実現する力を育みます。
- ◇ 生徒主体の学校行事、充実した部活動で生徒の自主性を育てます。
- ◇ 熊谷駅(JR・秩父鉄道)から徒歩7分の好立地。

進路指導

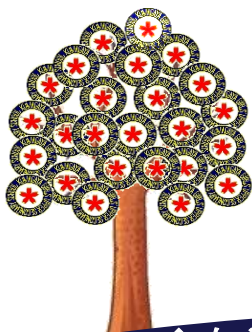
- 卒業生講話、大学模擬授業、合格体験談を聴く会、分野別・大学別説明会など様々な行事で生徒の進路に対する意識を高めます。
- 校内で模擬試験を実施し、学力の伸長を図り志望校選択の指標とします。
- 朝・放課後・長期休業中に多数の進学補習を行い、多くの生徒が受講しています。
- 幅広い可能性から一人一人の個性を生かす進路選択を行います。

学校行事

- 学校行事は、生徒が主体となって企画・運営します。
- 鈴懸祭文化の部では、各参加団体は趣向を凝らした出し物を披露します。
- 鈴懸祭体育の部は、熊谷スポーツ文化公園陸上競技場で行います。学年を超えた縦割り編成で競技を競い、応援合戦を行います。
- バレーボール大会・ハンドボール大会・バスケットボール大会は、クラスが一致団結して優勝を目指します。

部活動

- 令和6年度は水泳部、陸上部、チアリーディング部が全国大会に出場しています。
- ほとんどの生徒が部活動に加入し、多数の部が県大会はもちろん関東大会に出場しています。



1年生

- 1年生では、基本的な生活習慣・学習習慣を定着させる。
- 全員がタブレットを購入。ICTを活用した学習や自習室の利用などを通して、主体的な学びと自学自習の習慣を身につける。
- 部活動・委員会活動・行事を通して、自ら考えて行動できる力やコミュニケーション能力を高める。

2年生

- 2年生で文型・理型に分かれ、早期より生徒の進路希望に対応したきめ細かい授業を行い、基礎力・応用力を身につける。
- 総合的な探究の時間における探究活動を通して主体的な学びと、思考力・判断力・表現力を高める。
- 部活動・委員会活動・行事において中心となって活動することにより、自ら課題を見つけ考え行動し、主体性や協働性を向上させる。

かざさん、花の冠を

生徒の可能性を伸ばす様々な取組

- 「3Dモデルを活用したまちづくり事業」
- 「オンライン連携講座事業」
- ニュージーランド姉妹校との国際交流
- 大学との連携(理系分野)
(京都大、お茶の水女子大、埼玉大、群馬大等)

3年生

- 3年生では文型・文理型・理型に分かれ、より深く学び受験に対応する力を身に付ける。
- 校内で実施する5回の模試や公開模試を活用し、自分の力を自己分析し主体的に学習に取り組む姿勢を確立する。
- 大学受験を通して将来の自分を展望することで望ましい勤労観や職業観を身につける。
- 文化祭や体育祭等の行事を通して、クラスや団のそれぞれの役割でリーダーシップを発揮し、自ら考え判断し表現する力をさらに高める。

進路状況

令和7年3月合格者数
 国立大学 60名
 主な私立大学
 ・早慶上理 25名
 ・GMARCH 85名
 ・3女子大 48名

現役進学率

91.9%



埼玉県立熊谷女子高等学校

Saitama Prefectural Kumagaya Girls' High School

生徒の第一志望の進路実現を果たす学校として、思考力を深める探究的な学びや、生徒主体の学校行事・部活動等の教育活動を行い、自主自律の精神と豊かな人格を育み、新しい時代のリーダーとなる人材を育成します

tri-bal 3バルの熊女
部活動にも全力投球
活躍の舞台は関東・全国にも

あおはる 皆さんの青春を応援
ほとばしるエナジー「鈴懸祭(文化祭、体育祭)」
Southland Girls' High School
海外研修・国際交流、NZ姉妹校との交流



授業力の熊女
第一志望を諦めない力の養成
学びのマネジメント力の育成
ウェルビーイング、達成感を実感

明治44年創立
(Established in 1911)

かざさん花の冠を
(目標を追い求める姿勢)

自主自律・豊かな人格育成
次世代のリーダーする人材
第一志望の進路実現

◇ 自主自律の精神と豊かな人格を備える ◇ 次世代の社会をリードする人材としての資質を身につける ◇ 第一志望の進路を実現する